



日本共産党 品川区議会議員 区政報告 のだて 稔史

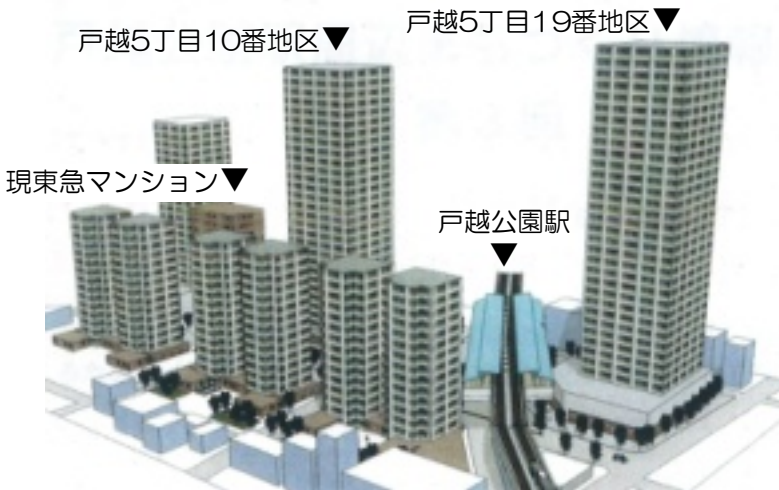
事務所：品川区豊町6-2-1 Tel：03-3786-6674
区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818

区政報告について
ご意見、ご質問を
お寄せください。

暖かみある商店街を壊す

戸越公園駅周辺の再開発は中止を

戸越公園駅周辺の超高層再開発イメージ図



戸越公園駅周辺で再開発が進められていきます。今回は10番地区再開発の中止を求めて本会議場で質問しました。



一部の人が再開発を推進

29号線道路と一体に戸越公園駅周辺には北側に20階以上の超高層

ビル2棟を含む9棟、南側に7棟の高層ビルが立ち並ぶ計画（左上図）が進められています。

現在工事中の戸越5丁目19番地区（23階建て）に続くのが戸越公園駅北地区、通称10番地区。既に再開発準備組合が発足し、19番地と同規模のタワーマンションが計画されています。

戸越5丁目町会のアンケートでは再開発事業があることを知らない、又は知っているが具体的には知らないと答えた方が合計で60%。地元町会さえ過半数がよくわからないまま、開発企業が計画をバラ色に描き一部の人と再開発を推進しています。

こうした進め方は見直すべきと質問。区は「再開発事業は地区内権利者が主体の事業。近隣住民には適宜説明会を開催している」と答弁。区は地域住民置き去りの進め方を容認しました。ウラへ続く

のだて稔史プロフィール

1985年品川区生まれ、36歳。八潮北小、八潮中、都立雪谷高校、東洋大学工学部建築学科卒。建築設計事務所で6年間働く。2015年4月初当選。戸越5丁目在住。家族は両親と兄。シブリ映画、バドミントン、テニスが好き。

戸越五丁目10番地区の再開発は中止を

この計画が進めばゆったり歩きながら買い物でき、お店の人と会話をしコミュニケーションを育んでいる商店街が壊されてしまいます。ある10番地の方は「ビルになったら暖かみのある商店街がなくなり、風も強くなり住みにくくなる。この開発を権利者でない人が進めている」と、再開発と29号線道路

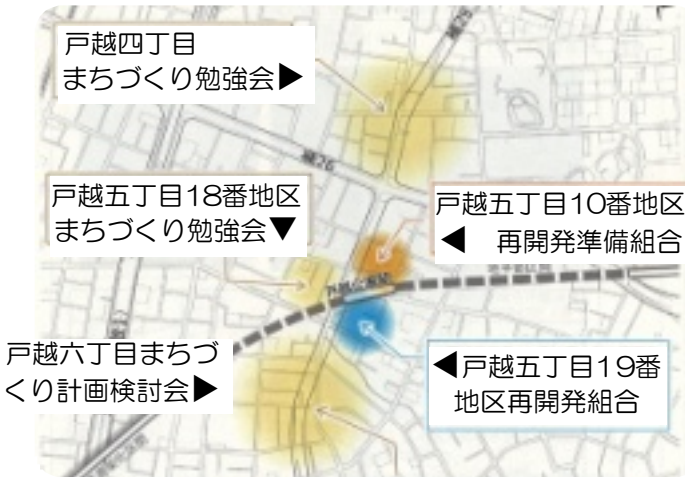
は必要ないと話してくれました。私は暖かみのある商店街を壊す10番地区再開発の中止を求めました。

区は「29号線との一体整備により、商店街機能の維持および活性化を促し、駅前基盤整備や防災性の向上を図るものであり、計画の中止を求めません」と答弁。機能の維持とは今の商店街はなくなるけれども機能は維持するということであり、億を超えるタワーマンション購入者は買い物を通販などでするため商店街の活性化にはなりません。

戸越公園駅周辺では他にも再開発の動きが強まっています（上図）。これまでも区は再開発に約1400億円の税金を投入し、開発業者に便宜を図ってきました。こうした不動産業は自治体のやるべき仕事ではありません。

まちや商店街壊しの再開発は止めての声を上げていきましょう。

駅周辺で行われている勉強会



29号線道路認可取り消し裁判

傍聴のご案内

12月15日（水）午後2時～

東京地方裁判所103号法廷

（最寄駅は地下鉄霞が関駅又は桜田門駅）

前回の中村氏の証言を受けて住民側も東京都も書面を提出。今回で結審になる見込みです。ぜひ傍聴へお越し下さい。



無料
法律相談

12月14日（火）午後6時～8時

会場：のだて稔史事務所 豊町6-2-1

お気軽にご相談下さい。弁護士と一緒に話を伺います。できるだけ事前にご連絡下さい。Tel 3786-6674

日本共産党